

「えびの市永山運動公園」がリニューアルオープン

宮崎県えびの市において、避難施設及び公園としての機能を備えた「えびの市永山運動公園」の改修工事が完了し、令和3年4月30日（金）に式典が行われ、廣瀬律子九州防衛局長が来賓として出席しました。

式典では、村岡隆明えびの市長が式辞の中で「平成4年度に防衛省の補助を活用し永山運動公園の整備を行ったが、老朽化によるさまざまな課題が表面化しており、今回も防衛省の補助を活用し改修を行った。リニューアルした当施設を多くの市民の皆様にご利用していただきたい。」と述べるとともに関係者に謝意を表しました。次に、廣瀬九州防衛局長が、「今般、霧島演習場周辺の民生安定に寄与する施設として永山運動公園の整備に係る補助をさせていただいたところ、地域の皆様が利用される開かれた憩いの場の整備に微力ながら貢献できたことは大変喜ばしいことです。」との祝辞を述べました。

当該施設は、面積3.8haあり、芝生グラウンド、テニスコート及び遊具施設が設けられており、災害時には避難場所として指定されています。

九州防衛局は、本事業に関し、防衛施設周辺民生安定施設整備事業（改修工事（公園））として、約96百万円の補助金（総事業費の3分の2）を支援させていただいています。



▲ 遊具施設



▲ テニスコート



▲ 式典でのテープカットの風景